

平成27年度予算に対する各会派の要望

区の平成27年度予算編成に向け、各会派は各種政策を盛り込んだ予算要望書を、区長あて提出しています。その中から主な事項を掲載します。

足立区議会自由民主党

- 足立区議会自由民主党は、区民の生活向上のために、左記のとおり要望した。(抜粋)
- 区内本店事業者への指名と支店事業者への厳密な実態調査を実施されたい。
- 足立トラックターミナル周辺に遠距離トラックの待機場所を設置されたい。
- 緊急物資輸送車両に対する燃料補給スタンドを実現されたい。
- 指定管理者選定では、シルバー人材センター会員を使用する事業者への加点や、協定締結時には会員使用の努力義務を盛り込まれたい。
- 社会保険労務士による区民相談コーナーのさらなる充実と学校での年金教育等の拡大を検討されたい。
- スポーツ推進委員の待遇改善を図られたい。
- 指定喫煙所を増設されたい。
- 清掃及びリサイクル事業は、民間委託等、経費節減にさらに努力されたい。
- 民間清掃業者を見習い、作業員の削減に努められたい。
- 地場産業発展のため、一層の支援と後継者の育成支援を充実されたい。
- 成人歯科健診拡充と幼児口腔保健対策を推進されたい。
- 糖尿病スクリーニング検査を薬局で行えるよう支援されたい。
- 成人眼科健診の導入と不妊

- 在宅難病患者・居宅生活支援事業における保健所のかかりを充実されたい。
- ろう者等のグループホームの設立を支援されたい。
- 障がい者団体の優先的な受注事業拡大を検討されたい。
- 認証保育所での安定的職員確保に予算を検討されたい。
- 特別養護老人ホームに対し、入所困難者受入れへの区独自加算支援及び健全経営のための助成を検討されたい。
- ゆくゆく湯入浴証の利用を土曜日まで拡大されたい。
- 柔道整復師による機能回復訓練をさらに充実されたい。
- 子育てや介護で相互扶助している家族「大家族主義」への優遇策を設定されたい。
- 成年後見制度に行政書士の活用を図られたい。
- 肢体不自由児・者のさらなる支援及びグループホームと通所施設を増設されたい。
- 北千住駅にホームドア設置を検討されたい。
- 透析患者用レトルト食品の避難用備蓄とともにヘルプマークを周知されたい。
- 地籍調査を早急に進捗させ



- ため「街区先行型」作業の発注を増加されたい。
- 道路管理図及び道路台帳の増加を図られたい。
- 測量設計で区内業者が入札可能となるよう、共同運営順位格付けを廃止されたい。
- 私立幼稚園の園医(内科・歯科)の充実を図られたい。
- 学校施設更新時の計画段階で、コストダウンのため区内関係団体が参加できる仕組みを検討されたい。
- 私立幼稚園及び保護者に対する各種補助金を増額し、江戸川区・葛飾区と同レベルとされたい。
- 薬物乱用防止教材のDVD化を早期に移行されたい。
- 青少年委員への助成を検討されたい。
- 総合型地域クラブの安定的な運営のため補助金の延長と委託事業を検討されたい。
- 私立幼稚園の預かり保育並びに特別支援教育に関する人件費補助を検討されたい。
- 食物アレルギー幼児・児童への特別対応(パート職員増員等)を検討されたい。
- 保育園の開設では、私立幼稚園等の既存施設を優先的に活用されたい。

足立区議会公明党

- 足立区議会公明党は、平成27年度予算における要望を、左記のとおり提出した。(抜粋)
- 永久水利の整備等、木造住宅密集地域での、さらなる
- 防災施策強化を図られたい。
- 事前防災行動計画(タイムライン)の周知や実践的な避難訓練の実施等、水害対策の強化を図られたい。
- 大病院を誘致されたい。
- 千住地域以外にも大学等、高等教育機関を誘致されたい。
- 自転車条例を制定されたい。
- プレミアム商品券の継続実施と、広報の一層の充実を図られたい。
- ハローワークとも連携し、社会的に人材不足が指摘されている職種への雇用対策を充実されたい。
- 第6期介護保険料決定にあたっては、低所得者対策に充分配慮されたい。
- 発達障がい児・者支援センターを、公有地等を利用して早期に設置されたい。
- 若年層からの骨粗しょう症予防検査を実施されたい。
- 成人歯科健診の対象に若年者を含め、拡大されたい。



- 小学生からの、命の大切さを学ぶ「がん教育」を充実されたい。
- 災害時の緊急活動車両に対する、燃料優先補給スタンド設置を図られたい。
- 公共工事は区内中小企業・地元業者に優先発注されるよう図られたい。
- 発注予定価格の引き上げを推進されたい。
- 大規模改修及び改築時に、工事部材等が特定業者やメーカー指定とならないよう、さらなる工夫をされたい。
- 中高年齢者向けの就労相談窓口を周知徹底し、就労支援や雇用促進を図られたい。
- 認知症の予防と早期発見体制の拡充を図られたい。
- 特別養護老人ホームや小規模多機能施設等、高齢者施設の増設を図られたい。
- 障がい者通所施設と、重度障がい者も入所できるケアホームの増設を図られたい。
- 肢体不自由児通所施設の整備と住居の確保及びグループホーム施設の拡充を図られたい。
- 口腔がん検診の実施や肺がん検診の拡充等、がん検診受診率向上で早期発見を推進されたい。
- 私立幼稚園への預かり保育補助金を増額し、専任職員の人件費を補助されたい。
- 学校給食における食物アレルギー事故防止へ、児童への対策とさらなる研修を強化されたい。
- バス停にベンチ・上屋設置の計画的推進を図られたい。
- 区内主要拠点に荷さばき用駐車スペースの設置拡充を

日本共産党足立区議団

- 消費増税や集团的自衛権行使容認の閣議決定がされる中、党区議団の主要要望は次のとおりである。(抜粋)
- 消費税の10%への再増税中止を求め、区内業者を優先し、公契約条例を生かして地域経済活性化を図ること。
- 住宅改良助成を改善・拡充すること。
- 戸籍窓口業務の外部委託を中止するとともに、国保、介護、課税業務等の外部委託計画を撤回すること。
- 子どもの貧困に対し実効性ある対策を具体化すること。
- 認可保育園の増設を軸に待機児童を解消し、学童保育室の増設も図ること。
- 子ども医療費助成を高校3年生まで拡大すること。
- 学校教育をゆがめる教育次長体制を廃止すること。
- 学校統廃合の「ガイドライン」を撤回し、見直すこと。
- 医療・介護総合法による社会保障の後退、負担増から高齢者を守ることを。
- 次期介護保険料は値上げせず、特別養護老人ホームをさらに増設すること。
- 国民健康保険料は値上げせず、引き下げも検討すること。
- 原発再稼働の中止を国に求め、原発ゼロの決断を足立



- 区から発信すること。
- 給食の食材検査を行うこと。
- 再生可能エネルギー、低エネルギー社会の推進で環境モデル都市を目指すこと。
- 防災対策は死者ゼロの目標に見合った強化をすること。
- 住宅困窮者支援を行うこと。
- 絆を切り裂く、施設と駐車場の有料化は見直すこと。
- 障がい福祉計画改定は、障害者権利条約、障害者基本法を踏まえ反映させること。
- 集团的自衛権行使を許さず、自衛隊への若者の住民登録抽出閲覧をやめること。
- 核兵器廃絶の意思表示とともに、憲法9条を守ること。

足立区議会民主党

- 足立区議会民主党は、全167項目を要望するが、主なものは次のとおりである。
- 人口減少問題に対して包括的に施策を講じられたい。
- 新基本構想・新基本計画策定では、区の特徴や区民の声を活かし進められたい。
- 子どものいじめ防止条例を検証し、策定されたい。
- 成人期等の発達障がい当事者・家族支援を構築し、普及啓発活動を強化されたい。
- 小児生活習慣病予防健診を、小学校並びに10・20代において実施されたい。
- 子どもの貧困率上昇を分析し対策を講じられたい。

